

山陽新幹線 コンクリート橋からのコンクリート片落下について

2020年4月20日、山陽新幹線 広島駅構内の高架橋よりコンクリート片が落下しました。このたびは、ご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

- 1 発見日時 4月20日（月） 午後3時30分頃
- 2 場 所 山陽新幹線 広島駅構内 矢賀第二高架橋
- 3 概 況 4月20日（月）15時30分ごろ、弊社グループ会社社員から「芸備線の線路付近にコンクリート片が落ちている」と連絡を受けました。現地調査の結果、山陽新幹線の高架橋からコンクリート片が剥落したものであると判明しました。

※当該箇所は芸備線の線路付近であり、一般の方が通行される事はありません。
※お怪我をされた方はいらっしゃいませんでした。また列車への接触はございませんでした。
※構造物の強度に影響はなく、列車は通常運行しています。
- 4 落 下 物 コンクリート片・・・最大 縦 10cm×横 24cm×厚さ 10cm 他 6片
総重量 9.4kg（最大片 3.7kg）
地上からの高さ・・・約 12m
- 5 原 因 コンクリート中の鉄筋が経年で腐食し、表面のコンクリートを押し出したため落下に至ったと推定しております。
- 6 対 策 剥落箇所及び周辺を至近距離から点検し、他に落下の恐れのあるコンクリートがないことを確認いたしました。今後、詳細原因を調査の上、必要な対策を講じてまいります。
- 7 そ の 他 落下箇所のイメージ図と落下物の写真については別紙をご覧ください。

別紙 山陽新幹線 コンクリート橋からのコンクリート片落下について

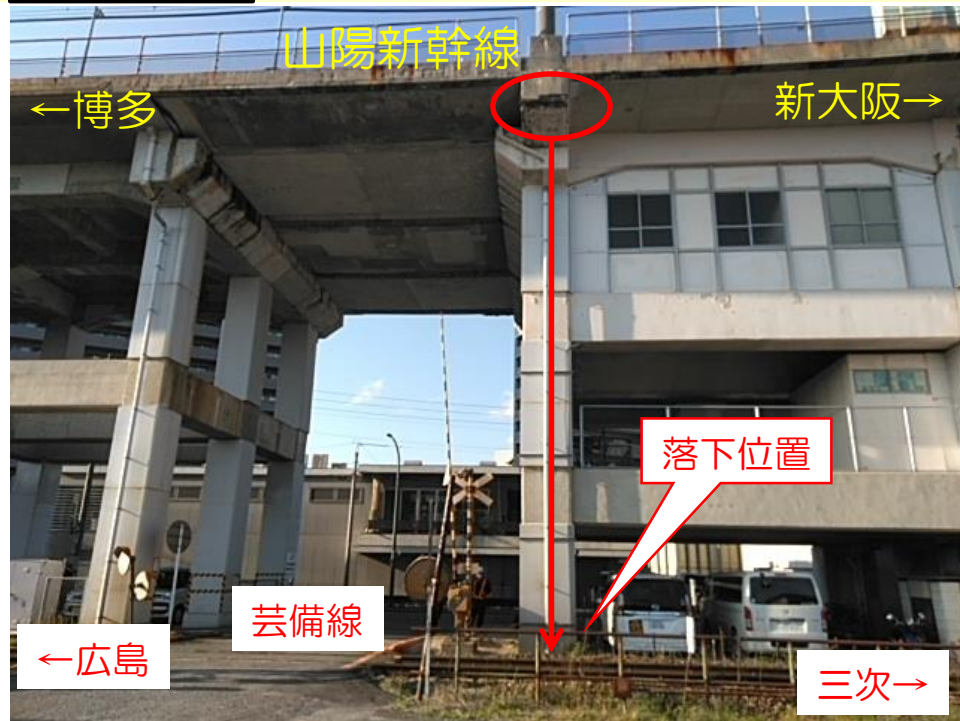


写真-1 全景(1)



写真-2 全景(2)



写真-3 落下状況



写真-4 落下物詳細

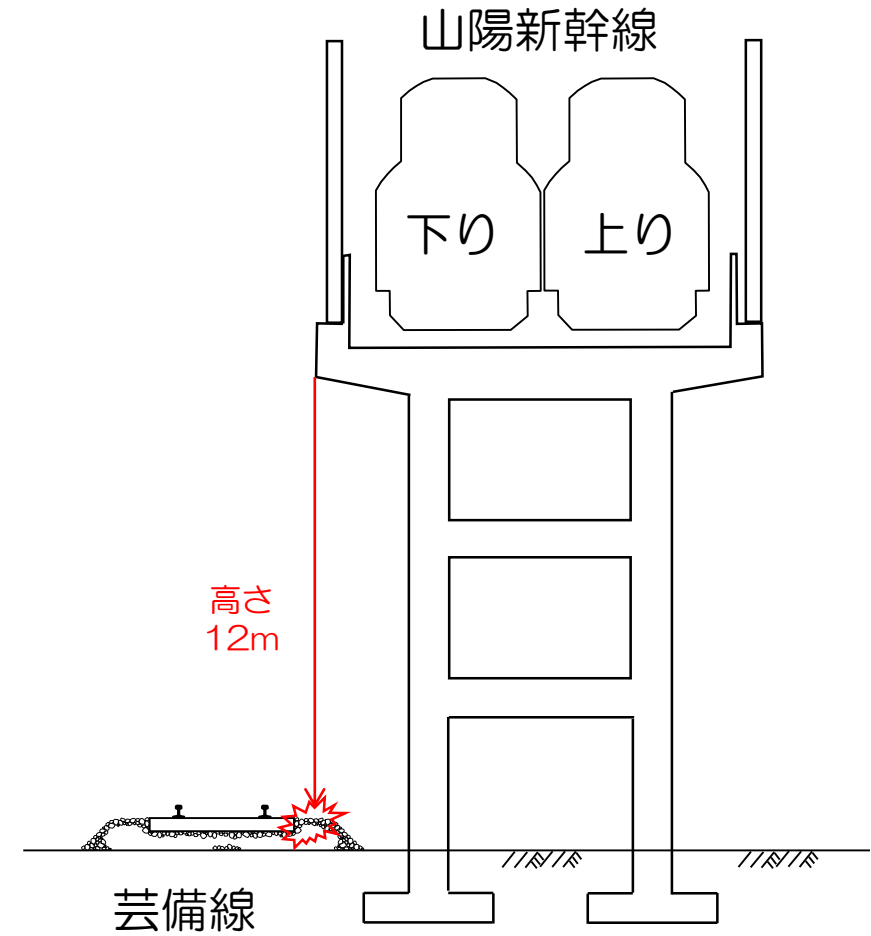


図-1 落下状況略図